

新議長に又地信也氏を選出

副議長には吉田裕幸氏

改選後初めての議会となる平成27年第1回木古内町議会臨時会が、5月1日に開かれました。

臨時会では、議長及び副議長選挙が投票で行われ、議長に又地信也氏、副議長には吉田裕幸氏が当選しました。

その後、常任委員会や議会運営委員会の所属の決定や議会だより編集特別委員会、総合交通体系調査特別委員会の設置、渡島西部広域事務組合議会議員、渡島廃棄物処理広域連合議会議員の選出が行われました。

また、議会選出の監査委員として竹田努氏を選任しました。



又地信也議長職歴

昭和62年5月初当選。
平成7年5月から平成11年4月まで副議長。
産業、経済の各常任委員長、総合交通体系調査特別委員長、監査委員を歴任。8期目。

～議長の抱負～

我が町は、新幹線開業を目前にして、少子化問題、人口減対策など課題が山積みであり、この懸案事項に対し町民の目線でとらえ対処していかなければなりません。特に地方創生は、各自治体の技量が試され、その町の未来が決定されるといっても過言ではありません。

行政と議会、そして主役の町民が一丸となって、ともに知恵を出し合い、光り輝くふるさと木古内町を目指していきたく思います。

吉田裕幸副議長職歴

平成15年5月初当選。
議会運営委員会正・副委員長、議会だより編集特別委員会副委員長を歴任。4期目。

～副議長の抱負～

これまでの3期12年の議員活動を活かし、町民の付託に応えられる町議会、新幹線開業による町の発展に寄与できる議会づくりを目指してまいりたいと思っております。

私のモットーは、熱き心で行動することであり、よりよい町づくりに向けて、町民の皆様から選ばれた議員一人ひとりが、一丸となって、この重責を全うしていきたく思います。